

J R 東 労 組 盛 岡

No, 59
2019年 3月 9日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 佐々木克之
編集人 情 宣 部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

変わっていく!

春闘の世間相場に大きく影響を与えるとする、トヨタは19春闘において非公開原則だった労使協議会を撮影した動画の一部をホームページで閲覧できるようにした。昨年からベア額を非公開とし春闘相場のけん引役を降りただけでなく、今後も非公開を表明し、19春闘では自動車総連は統一要求を掲げないことを決定しました。電機連合は19春闘ではこれまでと同じく統一要求を掲げるが2020年以降は自動車と同様の動きが波及する可能性があるとして新聞報道されています。

19春闘では、1955年以降築いてきた春闘のたたかい方や形が変更する事態となっています。今、私たちは春闘の歴史の転換点に立たされています。そういった情勢や時代認識に踏まえ、従来の延長線上ではない19春闘のたたかいを創り出していかなくてはなりません。

東奥日報3月6日

労使協議の現場「公開」

トヨタ自動車は2019年春闘で、非公開が原則だった労使協議会を撮影した動画をホームページで一部閲覧できるようにしている。透明性を高め、話し合いを重視する過程を伝える狙いだ。一方、ベアスアップ(ベア)額は非公表とし、春闘相場のけん引役を降りる。他社がトヨタの金額に縛られず、職場の課題について議論を深めることを期待する。

愛知県豊田市の本社で2月20日に開かれた第1回労使協議会。「生きるか死ぬかの緊迫感が自分事として腹落ちせず、どこかでトヨタは大丈夫だと思っているのではないか」。寺師茂樹副社長は厳しい言葉で参加者に覚悟を問いかけた。

トヨタは競争力強化のため



トヨタ自動車の労使協議会を撮影した動画(右下)を一部閲覧できるようにしたトヨタ自動車のホームページ

トヨタ HPに動画、透明性PR

め、本体からグループ会社への事業移管など、従業員の生活を左右する施策も打ち出している。トヨタ自動車労働組合の西野勝義委員長は「グループ力の結集に労使で取り組みたいが、葛藤しているメンバーがいるのも事実。会社も見守ってほしい」と訴えた。トヨタは即日やりとりをホームページに掲載した。発信したかったのは会社の抱える問題を話し合う労使の姿だ。

トヨタは製造業代表としてベアが注目されてきた。毎年3月、労使交渉が終盤になると人事部には幅広い業種からベア額を尋ねる電話が相次いだ。前年割れになると、賃上げによる景気の好循環を唱える政府の関係者から露骨に嫌な顔をされることもあった。ただ、トヨタのベアは14、18年の5年間で計1万円を超える。幹部は「生産性を高めなければ賃金を上げることができない」と指摘。ベアの多寡だけを注目する状況に疑問を投げかける。

今春闘では、プロ人材の育成や職場内の待遇格差是正について労使が活発に議論を交わす。豊田章男社長は周知に「本音で話せているよね」と語る。トヨタは第3回労使協議会を6日に開く。13日の回答日を前に議論は大詰めを迎える。

18春闘の総括に踏まえ、全組合員との議論で、 職場から創意工夫したたたかいを創り出していこう!